

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	テクノホライズン株式会社	コード	6629
提出日	2022/4/3	異動(予定)日	2022/4/1
独立役員届出書の提出理由	独立役員である越原洋二郎氏及び正宗エリザベス氏が、期中(2023年4月1日付)に社外取締役を退任したため		
<input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし				
1	寺澤和哉	社外取締役	○														○		有	
4	アニス ウッザマン	社外取締役	○															○		有
5	原田彰好	社外監査役																○		
6	飯田浩之	社外監査役																○		
7	井上龍哉	社外監査役																○		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		寺澤和哉氏は、公認会計士として長年培われた企業会計に係る知識と経験に基づく外部の視点からの有益な意見が得られること、2022年4月に設立した指名・報酬委員会の委員長を務めるなど、ステークホルダーの立場で当社の企業価値向上及びコーポレート・ガバナンスの強化に期待できることから、社外取締役に選任しております。又、大株主企業や主要な取引先の出身ではなく、独立性が確保されており、一般株主と利益相反の恐れが無いことから独立役員として指定しております。
4		Anis Uzzaman氏は、米国シリコンバレーを拠点に世界16カ国に展開するベンチャーキャピタルのCEOであり、数多くの企業に対する出資と経営指導を通じて培った豊富な経験と幅広い見識を有し、当社が真のグローバル企業へと成長するために有益な意見が得られること、今後も当社グループの企業価値向上や企業経営者目線によるコーポレート・ガバナンスの強化に十分な役割を果たすものと期待できることから、社外取締役に選任しております。又、大株主企業や主要な取引先の出身ではなく、独立性が確保されており、一般株主と利益相反の恐れが無いことから独立役員として指定しております。
5		原田彰好氏は、弁護士として企業法務の実務に長年にわたって携わっており、社外監査役として適切に業務を遂行して頂けるものと判断し、選任しております。
6		飯田浩之氏は、税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知識を有し、社外監査役として適切に業務を遂行して頂けるものと判断し、選任しております。
7		井上龍哉氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知識を有し、社外監査役として適切に業務を遂行して頂けるものと判断し、選任しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。